

《定例北海道函館方面公安委員会会議等概要》

令和7年5月14日（水）、次のとおり定例会議等を開催した。

1 審議・報告内容

(1) ハラスメント防止週間の実施

能戸監察官室長から、ハラスメント防止週間の実施について報告を受けた。

齋藤委員長から「行為者は、自身の言動を自覚できていない場合が多いと言われている。ハラスメントは、立場が上がるほどに起こり得るものと思うので、自戒の念も込め、十分注意していただきたい。」旨の発言があった。

(2) 令和6年度会計監査実施結果及び令和7年度会計監査実施計画

宮部会計課長から、令和6年度会計監査実施結果及び令和7年度会計監査実施計画について報告を受けた。

堀田委員から「会計事務においては、何度も繰り返し行ってきた手続きであっても、何らかの理由で誤った処理がなされてしまうということが十分に起こり得るので、丁寧な監査をお願いしたい。」旨の発言があった。

(3) 令和7年春の防犯・交通「安全・安心まちづくり」パレードの実施結果

徳田生活安全課長から、令和7年春の防犯・交通「安全・安心まちづくり」パレードの実施結果について報告を受けた。

中田委員から「素晴らしい取組であった。個人的な感想としては、もっと長い距離を歩いても良かった。」旨の発言があった。

齋藤委員長から「拡声器で呼び掛けたり、アナウンスを流すなどの工夫があれば、より多くの方にアピールできると思うので、次回以降検討願いたい。」旨の発言があった。

(4) 函館方面におけるヒグマ出没等の現状

鎌田地域課長から、函館方面におけるヒグマ出没等の現状について報告を受けた。

中田委員から「ヒグマは餌への執着が強いので、住民の皆様には、屋外に餌となるような漁業用資材や生ゴミ等を置かないように、あらゆる機会を通じて啓発していただきたい。」旨の発言があった。

堀田委員から「これからの季節は、キャンプをする人も増えてくると思うので、そうした方に対しても、ゴミの持ち帰りをはじめ、ヒグマ出没に関する注意喚起をお願いしたい。」旨の発言があった。

齋藤委員長から「渡島半島は、ヒグマの生息数が非常に多いと言われている。ヒグマ出没の際、警察には様々な対応が求められることとなるので、関係機関と協力しながら進めていただきたい。」旨の発言があった。

(5) 人質立てこもり事件捜査訓練の実施結果

小玉捜査課長から、人質立てこもり事件捜査訓練の実施結果について報告を受けた。

中田委員から「東京都では、小学校への侵入事件が発生しているが、このような暴力的事案は人質たてこもり事件に発展する危険性を有していると思う。こうしたことは、いつ、どこで発生するかわからないので、継続的な訓練によって対処能力の向上に努めていただきたい。」旨の発言があった。

堀田委員から「全国的に刃物使用による凶悪事件等が多発している。このような凶悪事件から市民を守るためにも、こうした訓練をはじめ、捜査員には頑張ってもらいたい。」旨の発言があった。

齋藤委員長から「耳を疑うような事件が連日のように報道されている。当方面管内においても、いつ何が起こるかわからないので、継続的な訓練をお願いしたい。」旨の発言があった。

(6) 有識者によるサイバー関連教養の実施

境田警備課次席から、有識者によるサイバー関連教養の実施について報告を受けた。

中田委員から「サイバー犯罪やサイバー攻撃等への対処は、社会全体の重要課題である。組織における対処能力向上には、職員個々の知識向上が欠かせないものであり、特に、将来を担う若手職員には、資格の取得をはじめ、意欲的に知識向上に努めてもらえるようインセンティブの設定やモチベーションアップに繋がる取組も必要だと感じる。」旨の発言があった。

齋藤委員長から「大変興味深い教養なので、開催結果について、是非教えていただきたい。」旨の発言があった。

## 2 決裁・報告内容

- (1) 令和7年度運転免許関係事務に関する委託契約の公安委員会告示について報告を受け、決裁を行った。
- (2) 山菜採りに伴う行方不明事案の捜索状況について報告を受けた。

以 上